

Features

特徴

レーザ加工では、使用レーザの波長と材料の特性（吸収率）や形状（熱容量）の品質バラツキにより照射点の温度変化が生じ、温度を一定にすることは極めて困難です。

MPR2000TC温度制御ユニットは加工物（加工点）のレーザ照射範囲の温度を計測し、専用ソフトにて設定された照射点の温度を目標にレーザ出力を制御する装置です。



Application

用途

- ・レーザ加工時の温度制御・温度モニタ（溶接・溶着・はんだ付けなど）
- ・分析、評価、試験の温度データ採取



使用例
BLUEレーザとの組合せ



Specification

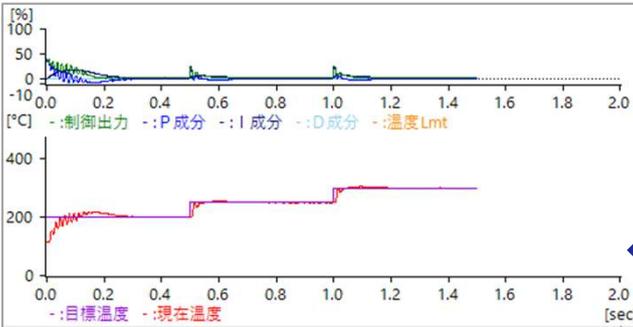
仕様

- ・温度センサ：放射温度計
- ・制御温度：90℃～2000℃（センサによる）
- ・応答速度：1msec
- ・制御プログラム：プログラム数32・最大ステップ数50（保存可能）
- ・インターフェース：外部ホスト（RS-232C・パラレル I/O）専用ソフト用USB
- ・制御出力：アナログ0～5V（5V以下で範囲設定可能）

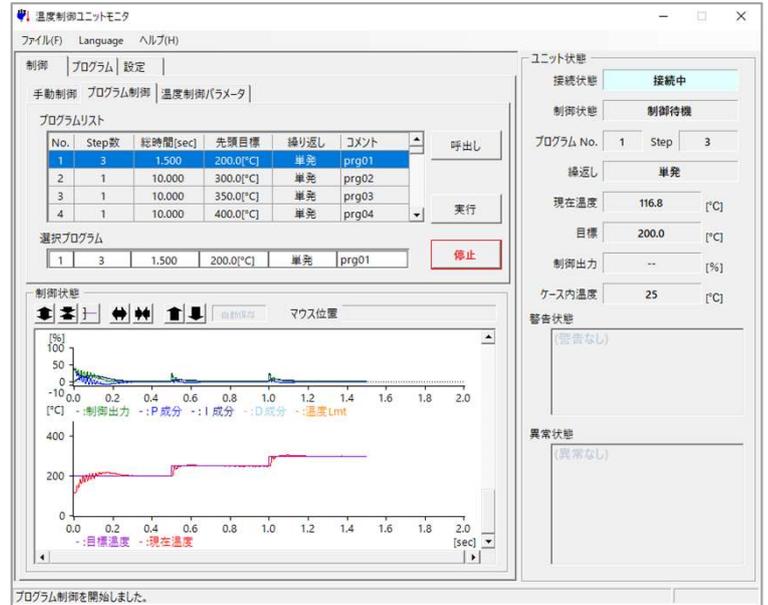
・ 温度制御ユニット仕様

項目	仕様
型式	MPR2000TC
制御種別	温度制御 (°C) / 出力制御 (%)
ソフトウェア	専用ソフト (WindowsPC)
プログラム数	最大32
ステップ数	最大50
制御出力	アナログ0~5V
外形寸法	W230 x D260 x H96 (mm)
重量	約1.5kg

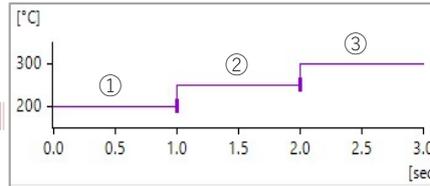
制御グラフ例



ソフトウェア 操作画面 (標準添付)



設定グラフ例



- ① (1stSTEP) 200°C_1sec
- ② (2ndSTEP) 250°C_1sec
- ③ (3rdSTEP) 300°C_1sec

設定グラフと実温度グラフの確認

・ 構成例

